



成形課 レジスト塗装始めましたあ～



1月より成形課でレジスト塗装を始めました。

レジスト塗装とは、めっきを付けたくない部分(嵌合部やボス)に専用の塗料を塗布する工程です。

塗布されたレジストは電気を遮断し、その部分にめっきが析出しないようにするマスキングの役割を果たします・・・ということです。

今までは業務課・前田工業さんでレジスト塗装を行っていましたが、今後レジスト塗装の製品が多くなること、ハンドル(240B,J53C)の生産が減少し主にパート加工の工数減少の対策として成形課でもレジスト塗装を始める事となりました。

最初は、空いたスペースに机があれば簡単に始められると聞いていましたが実際に始めるにあたっていろいろ調べると、換気・帯電防止などの対策が必要とわかり今後使用しない古い加工機を廃棄し、空いた加工場と稼働中の加工場との間に仕切りを設置、換気扇の取付、床に帯電防止のペンキを塗りました。

作業内容も業務課から指導を仰ぎ、レジスト塗装を万全の体制で挑みます！！



改修後

